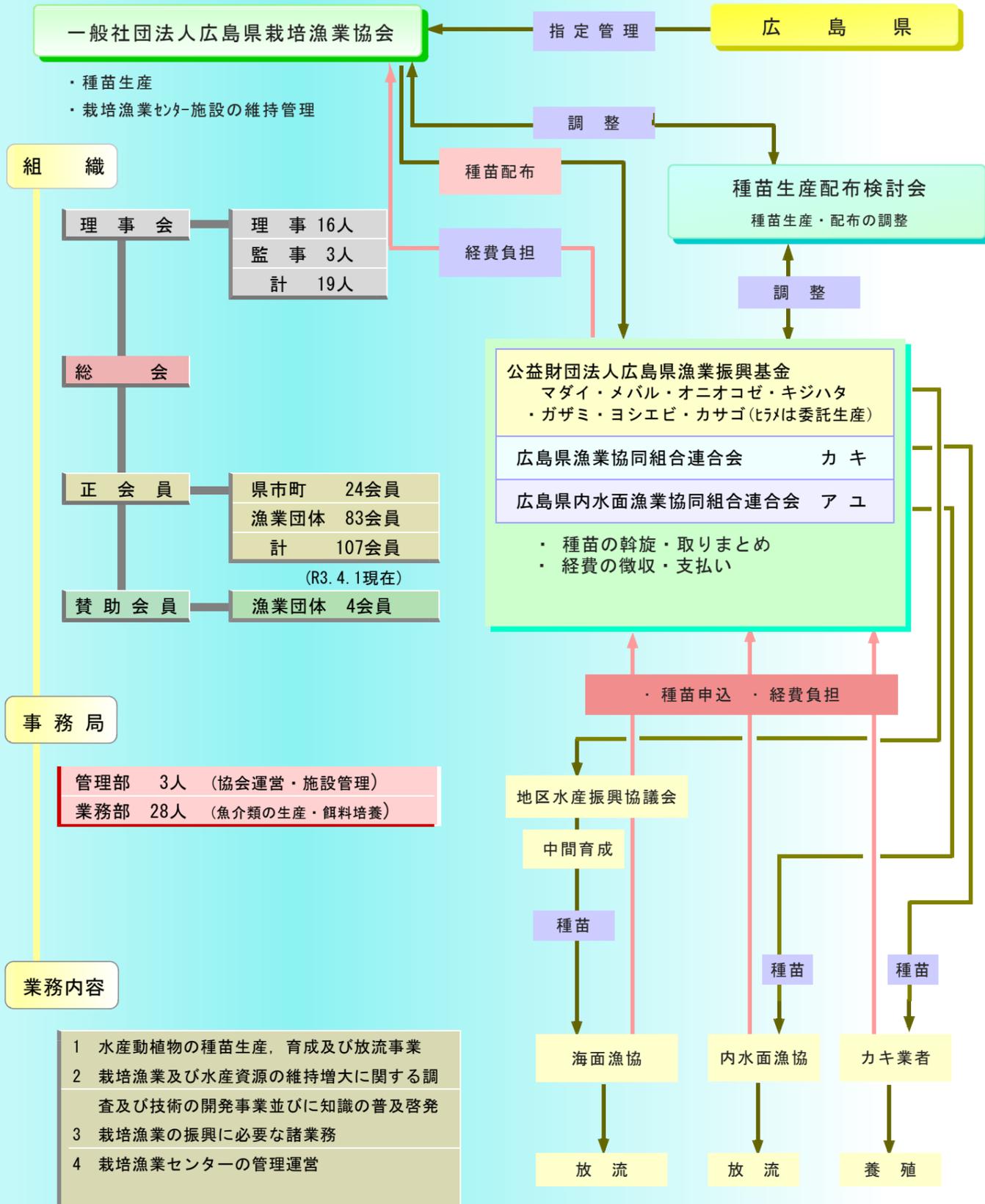


栽培漁業推進のしくみ



栽培漁業センター設置のねらい

私たちは、古くから豊かな海の恵みを受けてきました。最近、藻場や干潟が少なくなって稚魚も育ちにくくなり、放流しなければ漁獲を維持拡大できない水産生物が増えています。

広島県は、豊かで実りのある海を取り戻すため、1982年に放流用稚魚の大量供給施設として栽培漁業センターを整備し、栽培漁業の推進拠点を誕生させました。



メバル

事業の概要

広島県栽培漁業基本計画に沿って、漁業者が中心となって調整・検討した種苗生産、放流計画に基づき、マダイ、メバル、カサゴ、オニオコゼ、ガザミ、キジハタ、ヨシエビ、カキ、アユの9魚介類の種苗生産を行っています。(ヒラメは外部委託生産)

これらの種苗斡旋と負担金の取りまとめは、公益財団法人広島県漁業振興基金がマダイ、メバル、カサゴ、オニオコゼ、ガザミ、キジハタ、ヨシエビの7魚種を、広島県漁業協同組合連合会がカキを、広島県内水面漁業協同組合連合会がアユをそれぞれ窓口として行っています。

メバルは、豊竹東水産振興協議会の委託により、種苗生産を行っています。

キジハタは尾道市のほか、関係団体からの委託と公益財団法人広島県漁業振興基金の助成を受けて量産に向けた技術開発事業として実施しています。

また、R3年度栽培漁業集中放流事業を公益財団法人広島県漁業振興基金と、一部魚種は広島県からの委託により、ガザミ(100万尾)、オニオコゼ(4.7万尾)、キジハタ(5.1万尾)、カサゴ(7.5万尾)を生産します。さらに、公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会が実施する、ガザミ資源造成事業用1齢サイズのガザミ135万尾を生産します。

このほか、隣接県との種苗の等価交換など、栽培漁業に関する技術交流、情報交換、指導啓発などを行うことにより栽培漁業の定着と発展を目指しています。



オニオコゼ



ガザミ

種苗生産計画

魚種	大きさ	生産数量	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
カキ 付着稚貝 一粒カキ	330μm コレクター 10mm	140万枚 36万個													
メバル	25mm	33.4万尾													
カサゴ	25mm	15.8万尾													
キジハタ	50mm	11.1万尾													
マダイ	12mm	128万尾													
ガザミ	5mm 10mm	135万尾 158.9万尾													
ヨシエビ	12mm 25mm	81万尾 5.0万尾													
オニオコゼ	30mm	22.2万尾													
アユ	0.5g	170万尾													

技術開発

- 三倍体マガキ幼生の安定生産に向けた技術開発
- キジハタ種苗生産量産化に向けた技術開発
- オニオコゼ種苗生産量産化に向けた技術開発
- アユ系統(新湖産交配系,宮崎宮崎系)の放流効果の検証



三倍体マガキ

一粒カキ

センター施設の概要

【施設整備】

- 1979年(S54) 栽培漁業センター基本構想策定
- 1982年(S57) 広島県栽培漁業センター完成(マダイ・クロダイ・ガザミ・アユの生産開始)
- 1988年(S63) ガザミ槽上屋及び加温施設完成
- 1993年(H5) 第2飼育棟, 第2機械棟, ろ過槽(3基), 貝類棟完成(カキ, クロソイの生産開始)
- 2000年(H12) 海水殺菌装置, ろ過槽(10基), 海水揚水施設, 産卵棟, フムシ加温培養施設完成
- 2006年(H18) 地先定着型魚種用(オニオコゼ等)親魚施設完成
- 2012年(H24) かき小町増産施設(貝類棟増築, 餌料培養棟, 採苗棟, 前処理フロアー, 稚貝育成槽)完成
- 2015年(H27) ガザミ増産施設整備(第2飼育棟フムシ培養施設, フムシ槽2面のガザミ生産施設整備)
- 2017年(H29) 新高架貯水槽施設完成
- 2018年(H30) 新受電室棟完成

管理棟



【監視制御機能】

- ・水温, 機械異常監視
- ・受変電, 電気異常監視
- ・自動運転プログラム
- ・機器運転時間記録
- ・デマンド制御監視

カキ生産施設



採苗棟内部
・200L水槽×36槽

稚貝育成槽



カサゴ・メバル・マダイ・アユ・オニオコゼ生産施設



- ・第1飼育棟 50KL水槽×16槽
- ・第2飼育棟 50KL水槽×8槽

ガザミ生産施設



・親ガザミ

- ・80KL水槽×4槽
- ・加温装置

紫外線殺菌装置



- ・第1飼育棟 3台
- ・第2飼育棟 2台
- ・ガザミ棟 2台
- ・産卵棟 2台

処理能力 1150KL/日

高架貯水槽及び海水ろ過装置



- ・砂ろ過方式
- ・自動逆洗装置付き
- ・処理能力 9,600KL/日
- ・一時貯水槽 200KL
- ・2017年度完成

広島県栽培漁業センター



(令和3年度版)

一般社団法人 広島県栽培漁業協会

要覧

一般社団法人広島県栽培漁業協会

〒729-2313
竹原市高崎町字西大乘新開185-12

TEL (0846) 24-1631

FAX (0846) 24-1869

URL <http://www.hiroshima-pffa.or.jp/>



経営理念
- 栽培漁業の定着と
発展を目指して -